



12月 伏幼だより

令和7年12月 富田林市立伏山台幼稚園

いよいよ二学期しめくくりの月になりました。舞い散る落ち葉、冷たい風にいよいよ本格的な冬の訪れを感じます。

先日、11月半ばの秋の集いでは、子どもたちが先生や友達と一緒に創ってきた遊びを見たり、一緒に遊んだりしていただきました。子どもたちが興味関心を示したことから遊びを創り出す過程では、先生や友達に思いを伝える、作ったり考えたりして遊びそのものを楽しむ、友達の遊びに興味をもち、イメージを共有し一緒にやってみるなどたくさんの経験をしました。遊びの中で、お金(手づくり)を使って遊んだり、数にも興味をもったりする姿もありました。そして、遊びに必要なルールを守って遊ぶ楽しさも感じていました。継続した遊びの中で、様々なことを学んでいること、意欲や自信が高まった子どもたちの姿もご覧いただけたのではないのでしょうか。子どもたちの成長をうれしく思います。

さて、買い物などに出かけるとクリスマスの素敵な飾りがレイアウトされていて、大人も子どももワクワクする時期です。12月は、子どもたちがサンタさんに思いを膨らませ、子どもたちは、制作遊びや楽器遊びなどさまざまな活動を楽しみます。「サンタさん、いつ来るの?」と心待ちにしている様子がうかがえます。ぜひ、保護者の皆様もお子さんの夢を温かく見守りながら、想いを共有し会話を楽しんでください。今学期も、地域の皆様、保護者の皆様に温かく見守られ、子どもたちは充実した園生活を送ることができましたこと、心より感謝申し上げます。

園長 石田 尚美

いよいよ本格的な寒さがやってきます。戸外は寒いけれど、室内は暖房がついていて暖かいですよね。こまめに上着を脱いだり着たりして体温調節をすることが大切です。脱ぎ着する習慣をつけ、冬を健康に過ごせるようにしましょう。また、下着を着ないで何枚も重ね着をしている子どもをみかけます。下着は、体からの熱を逃がさないようにするだけではなく、皮膚を清潔に保つ、服の中の湿気を調節するという効果があるので、必ず着るようにしましょう。できるだけ薄着の習慣をつけていきたいですね。(めやすは“大人より1枚少な目”です)

育てたいこと

3歳児

- ・自分の思ったことや感じたことを自分なりの言葉で伝える
- ・身近な自然の変化に気づき、冬の訪れを感じる

5歳児

- ・自分で目標をもって遊び、友達と一緒に遊びを進める
- ・初冬の自然に興味関心をもち寒さに負けず戸外で元気に遊ぶ



12月生まれの
お友達はいません